

平成 24 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会
議事録

日時：平成 24 年 4 月 25 日（水）13 時 00 分～14 時 30 分

場所：京都大学防災研究所本館 S 棟 5 階 防災研究所大会議室（S-519D）

出席者（敬称略）

森田、川邊、（代理）廣瀬、寶、（代理）高井、田中、長田、中野、廣岡、平石、飯高、釜井、能島、小林、岩波、鈴木、中島、（文科省）鈴木、加藤、橋本、（研究協力課）小林、織田、織田

配布資料：

資料-1 平成 23 年度第 3 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録

資料-2 平成 24 年度京都大学防災研究所 自然災害研究協議会 委員名簿

○委員名簿、特にメールアドレスの確認依頼があった。

○出席者より自己紹介があった。

資料-3 平成 24 年度重点推進型共同研究（24N-01）

「自然災害科学に関わる研究者・ステークホルダーとの協働による総合防災学
の活用に関する研究」説明資料

資料-4 平成 24 年度重点推進型共同研究（24N-02）

「突発災害時における初動調査体制の拡充および継続的調査研究支援」
説明資料

資料-5 突発災害時における初動調査体制の簿案

○突発災害委員で地震火山河川・構造物に田中仁先生

風水害部会洪水に岩波越先生。委員代理はおって連絡。

また、風水害津波等について委員の追加が希望された

資料 6 平成 24 年度地区部会災害調査費(案)

○各地区 20 万円、本部 110 万円の使用が認められた（すぐ使えます）

資料 6 ‘ 京都大学事務部銀行振込依頼書

資料 7 平成 24 年度（第 49 回）自然災害科学総合シンポジウム(案)

○2011 年台風 12 号に修正。および京大のみの調査によることを明記。

○プログラムの原案は了承された。

資料 8 災害データベースについて

鈴木委員より科研費の採択が未定であることを示された。

資料 9 人材データベース案内

○寶議長より関西部門だけでなく試験運営を始めていることを説明。

資料 10 各地区部会計画（東北地区は席上配布）

○各地区ともに 24 年度も積極的に地区部会やシンポジウムの計画が立てられていることが示された。特に、関西地区では四国と中国との合同シンポジウム等が企画されている。

資料1

また、東京大学地震研究所森田先生より以下の提案がなされた。

自然災害協議会の皆様には、日頃から全国の大学・研究機関が協力して実施しております「地震及び火山噴火予知のための観測研究」（平成21～25年度）にご支援ご協力を賜り、大変ありがとうございます。このたび、平成23年東北地方太平洋沖地震の発生を受けて、研究計画（残り2年）を見直す「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画の見直しについて」を策定し、科学技術・学術審議会で審議頂いております。その過程で、国民の皆様からより広い意見を集めるようにとの指摘を受けましたことから、現在、以下のサイトでパブリックコメントの募集を行っております。

つきましては、皆様からご意見を賜ると同時に、周辺の方々にもお伝え頂き、広く意見が集まりますようご協力よろしくお願いいたします。

■「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画の見直しについて（審議経過報告）」に関する意見募集の実施について

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=185000576&Mode=0>